



年頭のごあいさつ



河辺雄和商工会長

齊藤善悦

加入者が増加傾向にあります。

新年あけましておめでとうございます。
 昨年は、昭和35年に商工会法が施行されてから60周年の節目の年でした。

この間、商工会は地域唯一の総合経済団体として、地域の中小・小規模事業者の経営基盤の強化と持続的発展、地域の振興と活性化に取り組んでまいりました。

しかしながら現在、新型コロナウイルス感染症の影響等により、地域の事業者を取り巻く環境はかつてない厳しいものとなっております。まさに事業継続の危機に立たされています。このため国や県、秋田市が講じた新型コロナウイルス感染症に関する支援策の実行にあたっては、数多くの事業者が商工会を訪れ、その期待に応えるべく、商工会は様々な経営支援を実践し、身近な相談窓口としての機能を発揮してきました。その結果、新規

加入者が増加傾向にあります。地域の中小・小規模事業者は、そこに密着して地域経済を支え、地域への貢献を果たしており、まちづくりの担い手として地域の持続的な発展に欠くことのできない中心的な役割を担っています。今こそ、私たちが根ざしている地域の振興、地域経済を元気にすることが強く求められます。商工会は、これからも人口減少、経営者の高齢化等の課題を抱える地域の中小・小規模事業者に対する支援の充実強化を図り、新たな可能性に挑戦し地域の発展を支える力強い企業活動を展開して頂けるよう、着実かつ実効性ある推進を組織挙げて取り組んで参ります。

この推進にあたっては、商工会だけでは限界もありますので、国・県・市当局にはこれまで以上の御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様の御健勝を心から御祈念申し上げます。

謹賀新年

〔河辺雄和商工会〕

会長	齊藤善悦	副会長	佐々木義友	理事	佐々木三男	理事	鈴木幸次	理事	齊藤敏比己	理事	岡部秋男	理事	五十嵐龍之介	理事	戸井田喜美雄	理事	吉田憲充	理事	舟山賢治	理事	伊藤山賢	理事	齊藤秀徳	理事	石塚勝己	理事	高橋一吉	理事	高橋一之	理事	高橋貞一	理事	高橋昌永	理事	佐藤仁栄	理事	佐藤総司	理事	長谷部健仁	理事	柏谷茂樹	理事	伊藤茂	理事	石塚茂	理事	佐々木昌子	理事	足利善之	監事	藤井同	監事
----	------	-----	-------	----	-------	----	------	----	-------	----	------	----	--------	----	--------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	------	----	-------	----	------	----	-----	----	-----	----	-------	----	------	----	-----	----

CONTENTS

P1	年頭のごあいさつ 商工会長	P3	年頭のごあいさつ 女性部長 新春のつどい 功労者表彰	P4	移動商工会 会員親睦ゴルフコンペ	P6	会員のご紹介 事業計画策定セミナー
P2	年頭のごあいさつ 秋田市長 青年部長	P5	青年部・女性部だより 連載 温故知新				

年頭のごあいさつ



秋田市長

 穂積 志
 

あけましておめでとございませう。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より本市政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大が日々の暮らし、仕事、まちづくりに大きな影響を及ぼしました。本市としても、感染拡大防止と社会経済活動の両立に努めてまいりましたが、未だ収束の兆しが見えないことから、引き続き各種支援策を通じて、会員の皆様の事業活動を後押ししてまいりたいと考えております。

こうした中で、貴商工会におかれましては、昨年新たな経営発達支援計画を策定され、常に会員事業者に寄り添いながら、地域の強みを活かしたビジネスチャンスの拡大などに

取り組まれております。

本市としましても、中小企業振興基本条例のもと、令和2年3月に中小企業振興基本指針を定め、経営基盤の強化や事業承継の円滑化等、各種支援策に取り組むほか、現在策定中の次期総合計画では、「先端技術を活用した地域産業の振興」と「こづくり」を創生戦略の筆頭に掲げ、コロナ禍による社会のあり方の変化に対応しつつ、AIやICT等の導入・活用により産業の活性化と人口減少・少子高齢化等の地域課題の解決につなげようとしております。

時代の大きな転換点にある中、本市の強みと魅力を高めていきたいと考えておりますので、引き続き皆様からのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、河辺雄和商工会のさらなるご発展と、会員の皆様のご活躍ならびにご健勝を祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

年頭のごあいさつ



青年部長

 石塚 茂樹
 

新年明けましておめでとございませう。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、旧年中は当青年部の活動に対し、格別なるご支援とご指導を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、当青年部を含む男鹿海上南秋河辺地域の青年部が主幹として準備を進めていた「全県商工会青年部スポーツ交流会」が延期となり、毎年恒例の地域イベントも中止となるなど、思うような事業活動ができない不完全燃焼な一年となりました。

しかし、そのコロナ禍であったからこそ新たな出会いが待っていました。それは秋田市立河辺中学校の特別授業「地域貢献講話会」において、講師として登壇できたことです。コ

ロナ禍で過ごす中学生からの率直な意見を聴く機会は貴重で、地域で事業を行っている我々若手経営者・後継者がこれからの時代を生き抜くためのヒントを得られた有意義な時間となりました。

本年も引き続き、当青年部は地域活性化、地域貢献に資する活動を新しい生活様式に合わせて取り組んでまいります。

また、地域をけん引する役割を果たせるよう部員それぞれが自己研鑽に努めてまいりますので、皆様方にはさらなるお力添えをお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆様にとって更なる飛躍、発展の年となることを祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。



年頭のごあいさつ



女性部長

佐々木 昌子

あけましておめでとうございます。
 会員の皆様には、日ごろより女性
 部活動に對しまして、ご理解と協力を
 いただき感謝申し上げます。

令和二年度は、新型コロナウイルス
 発生のため、我が女性部は、家庭
 の主婦として家庭を守ることが一番
 と考え、各種活動を自粛する事とし、
 昨年の行事はすべて中止といたしま
 した。

部員同士が顔を合わせ、たくさん
 会話をしながら和気あいあいと各行
 事に参加し、日頃のストレス解消と、
 明日からの活力にするための心の栄
 養を補給する場が一度もなかったの
 は、女性部としてさびしい一年でした。
 しかし、明るい出来事も印象に残っ
 ております。地域貢献の一環として平
 成27年度よりアルミ缶やブルタブを集
 めて地域の福祉施設に車椅子を贈呈す
 る活動に取り組んでおり、今回で四台

目を贈呈することができました。また、
 シクラメンやポインセチアの鉢植を、
 4つの福祉施設へ贈呈いたしました。
 まぶしいくらいの笑顔で受け取って
 いただき、うれしい気持ちと、コロナに
 負けずに頑張って行こうという気持ち
 になりました。

令和三年は、各種行事がひとつで
 も多く復活できますようお願いしてやみ
 ません。

最後になりますが、皆様のご健康
 とご多幸をお祈り申し上げます。
 本年もよろしくお願い致します。



「新春のつどい」を開催

1月12日(火)、プラザクリプトンを会場に「新春のつどい」を開催しました。

第一部「経営講習会」では、「私たちは地域に支えられて創業しまし
 た」と題し、大友万里菜氏(コモチヅキ)、カルマチャリヤブリアシュ氏(ダ
 イニング&ラウンジあえら)の両氏による事例発表と、M.Sコンサルティング
 代表の中小企業診断士佐瀬道則氏による「私から見た河辺雄和とア
 フターコロナの地域経済」と題した基調講演を行いました。

第二部「新春のつどい」では、齊藤会長による挨拶、ご来賓からのご
 祝辞と続き、商工会法施行60周年を記念して、地域商工業の総合的な
 改善発達に功労があった方々へ表彰状の伝達がありました。



新型コロナウイルス感染症
 の影響により、懇親会は中止
 となりましたが、コロナに負けず
 発展を誓い合い、盛会に終了
 しました。



商工会法施行60周年記念
 秋田県商工会連合会会長表彰
 ご功労により表彰された皆様

【役員功労者】

長谷部仁様、柏谷健様
 足利健様

【青年部功労者】

工藤太一様

【女性部功労者】

佐々木シゲ様、横田陽子様

これまでのご尽力、ありがとうございました。

今後もよろしくお願いいたします。

移動商工会(雄和地区、河辺地区)を開催しました。

商工会の運営をいま以上に会員に寄り添った事業企画に努めるため、また会員同士の親睦を図ることを目的に、雄和地区、河辺地区それぞれの会場で「移動商工会」を開催しました。

当日は、「第一部」で経営セミナーを開催し、秋田市産業振興部商工貿易振興課本間課長を講師に「秋田市のコロナ関連施策について」をテーマに、引き続き、JPQR事務局様を講師に「JPQRについて」をテーマにご講演いただきました。どちらも時勢に沿った旬のテーマでしたので、参加者は熱心に聴講されていました。

続いて「第二部」では、幹事支部長の進行により、「秋田市への要望事項について」をご説明し、その後意見交換を行いました。

終了後の懇親会では、地区担当副会長の発声で乾杯し、和やかな雰囲気の中で会員相互の親睦と交流を図ることができました。



雄和地区：11月13日(金)に開催



河辺地区：11月20日(金)に開催



市町合併15周年記念

河辺雄和商工会親睦ゴルフコンペを開催

平成17年に新秋田市となって15周年の節目の年を記念して、一回目となる「商工会親睦ゴルフコンペ」を11月3日(文化の日)に秋田橋台カントリークラブで開催しました。

このコンペの目的は、商工会員相互の交流と親睦はもとより、関係団体との連携・強化を図ることとしており、当日は市議会議員をはじめ市当局、関係団体などからも多数御参加いただくことができました。

当日はお天気が心配されましたが、晴天にも恵まれ、和やかな雰囲気の中で総勢58名15組のパーティーが心地よいプレーを楽しみました。

ラウンドを終えゲストハウスに戻る参加者



表彰式での副会長あいさつ



「禁煙卓上ポップ」設置していますか？

県は、飲食店や事業所を利用する方に受動喫煙の防止対策をお知らせするための卓上ポップを作成し、受動喫煙防止に取り組む飲食店や事業所に無料で配布しています。ぜひご活用ください。

配布場所

県健康づくり推進課、県地域振興局福祉環境部
秋田市保健予防課

問い合わせ先

県健康づくり推進課 ☎ 018-860-1429





青年部・女性部だより



青年部

全国統一事業「絆」感謝運動を実施しました!

11月28日(土)、全国統一事業「絆」感謝運動として、和田駅周辺のクリーンアップを行いました。

この活動は、地域との「絆」と感謝の思いを込め6月10日の「商工会の日」にあわせて実施している地域貢献事業ですが、今回は新型コロナウイルス感染症の影響により、この時期の実施となりました。

当日は部員5名参加し、約1時間にわたり和田駅周辺を隅々まで美化することができました。

コロナ禍においても「絆」感謝運動は日頃の感謝を表現する貴重な機会であることを再確認し、今後も地域に貢献する青年部として活動してまいります。



女性部

河辺雄和地域の施設に鉢植えを寄贈しました!

毎年、女性部では奉仕活動の一環として地域内の4つの福祉施設に花の鉢植えを贈っています。

今年も華やかなポインセチアとシクラメンを贈りました♪

みなさんが嬉しそうにお花を見ていらっしゃるご様子に、私たちも大変温かい気持ちになりました!

今年は、コロナ禍でどうしても心が暗くなってしまいがちではありますが、入所者のみなさんや職員の方々にはこのお花を見て少しでも癒していただけると嬉しいです。

私たち女性部は、これからも様々な活動を通して地域に貢献して参ります!



贈呈式では熱烈な歓迎を受けました!



みなさんの笑顔で、私たちも温かい気持ちになりました



ポインセチアには「祝福を祈る」という花言葉があります。1日も早く以前のよみ日常が戻りますことを心より願っております。



第3号 雄和の産業の歴史【農業編】

連載 温故知新

～河辺雄和の歴史調べ隊～

雄和地域は、粘土質が強く肥沃な土壌で気候も農業に適していることから、古くから農業を生業としてきました。

明治38年

県令で稲架乾燥、乾田実施、堆肥舎管理規則が公布され、農業改善のための先進地視察や、本県農業界の先覚者齋藤宇一郎(現にかほ市平沢)を招くなどして、乾田実施や稲架乾燥等農事改良への機運が盛り上がりました。

明治45年

県は乾田を徹底するため、本県老農で当時生産米検査部長の石川理紀之助を派遣して農業水利の基本調査を行いました。

河辺雄和地域では現在、大規模な圃場整備事業が進められており、同時進行的に農業法人が設立されるなど、基幹産業である「農業」の戦略的な取組が進行中です。

このように、地域の誇れる農業の歴史について、今号では雄和地区を調べてみました。

明治の中頃～

各地に農会が設けられ、農事改良が進められた結果、当時としては高度な収量と品質の米作りが行われるようになりました。

昭和33年

町村合併に伴い、新村建設計画を策定し、その中で農業経営の多角化、農業基盤の整備改良等が計画されました。

昭和39年

農業経営の合理化と農業生産力の増強を目的に、東京農業大学教授我妻榮策農学博士による農業経営診断が実施されました。

このように旧雄和町では、経営規模の拡大と多角化に重点を置いた先駆的な農業政策が進められた結果、農業機械の大型化が進みトラクターによる耕起や、ヘリコプターによる病害虫防除も行われるようになりました。

基幹産業としての「農業」を通じて地域の経済活動は支えられており、商工業の発展と密接なつながりがあります。

出典:雄和町発行「雄和町史」(昭和51年6月発行)



▲大規模な圃場整備事業が進む農業地区

会員のご紹介

新会員を紹介します（受付順）

㈱秋田魁新報 河辺販売所

柏谷 健 さん

(新聞販売店)

秋田市河辺北野田高屋
字黒沼大堤下20-1



毎朝の新聞と、元気も届けたい。
こんな気持ちで頑張っています。

㈱マージメディアシステム

今野 公誠 さん

(広告製作)

秋田市牛島東6-5-4



「伝える」をプロデュースします。各種
広告・イベントならお任せください！

㈱エムシーエー管財

石塚 一志 さん

(食肉加工業)

秋田市河辺神内字堂坂2-1



食肉を製造しています。特に豚肉の美味し
さを皆様に伝えていけたらと思っています。

クローバー企画

大宮 かすみ さん

(コインランドリー業、賃貸業)

秋田市雄和相川字網屋222

須田行政書士事務所

須田 俊夫 さん

(行政書士業務)

秋田市河辺和田字上中野182-2



各種許認可や届出、遺言や相続等の書
類作成まで全力でサポート致します。

新しく代表になられた方を紹介します

㈱コメリ 雄和店

立原 英樹 さん

(各種総合小売)

秋田市雄和石田字中大部47

※代表者の変更がございましたら、恐れ入りますがご一報ください。

事業計画策定セミナー

12月23日(水)河辺雄和商工会館にて、事業計画の策定並びに再構築を目的とした「伴走型小規模事業者支援推進事業 事業計画策定セミナー」を開催しました。

講師には株式会社小室経営コンサルタント代表取締役小室秀幸氏をお迎えし、「事業計画」の基本的な知識習得から、事業計画の策定演習までを学びました。

セミナーには11名が参加し、参加者からは「事業拡大を目指しているためセミナーを受講して良かった。」「演習によりビジョンが明確化され良い機会となった。」などの声が寄せられました。

今後も商工会では事業計画の策定を目指す事業所を伴走して支援していきます。



新型コロナウイルス感染症

の影響により売上減少や資金繰りに支障をきたす

中小企業者を支援する特別保証制度を設けております

※詳細・ご相談は当協会またはお近くの金融機関までお問い合わせください



©光プロダクション



秋田県信用保証協会

秋田東営業室 TEL:018-863-9016 FAX:018-863-9010